



平成30年2月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成29年12月19日

上場会社名 アークランドサカモト株式会社

上場取引所 東

コード番号 9842 URL <http://www.arcland.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (COO) (氏名) 坂本 雅俊

問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理本部副本部長 兼 経理部長 (氏名) 栗林 利行 TEL 0256-33-6000

四半期報告書提出予定日 平成29年12月28日

配当支払開始予定日 ー

四半期決算補足説明資料作成の有無： 無

四半期決算説明会開催の有無： 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成30年2月期第3四半期の連結業績（平成29年2月21日～平成29年11月20日）

(1) 連結経営成績（累計） (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
30年2月期第3四半期	79,735	2.0	7,302	7.5	7,862	6.6	4,375	8.2
29年2月期第3四半期	78,187	1.5	6,792	0.3	7,373	1.0	4,042	4.0

(注) 包括利益 30年2月期第3四半期 4,585百万円 (△13.7%) 29年2月期第3四半期 5,316百万円 (17.2%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
30年2月期第3四半期	107.88	—
29年2月期第3四半期	99.67	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
30年2月期第3四半期	89,717	72,606	72.9	1,612.06
29年2月期	87,336	69,303	71.8	1,546.02

(参考) 自己資本 30年2月期第3四半期 65,381百万円 29年2月期 62,702百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
29年2月期	—	12.50	—	12.50	25.00
30年2月期	—	12.50	—		
30年2月期(予想)				15.00	27.50

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無： 有

配当予想の修正については、本日（平成29年12月19日）公表いたしました「配当予想の修正に関するお知らせ」をご覧ください。

3. 平成30年2月期の連結業績予想（平成29年2月21日～平成30年2月20日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	105,000	1.9	9,250	4.6	10,000	4.4	5,200	3.8	128.21

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無： 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	30年2月期3Q	41,381,686株	29年2月期	41,381,686株
② 期末自己株式数	30年2月期3Q	823,900株	29年2月期	823,900株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	30年2月期3Q	40,557,786株	29年2月期3Q	40,557,830株

※ 四半期決算短信は四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(追加情報)	7
(セグメント情報等)	8
3. 補足情報	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間（平成29年2月21日から平成29年11月20日まで）におけるわが国経済は、雇用・所得環境の改善を背景に、景気は緩やかな回復基調が続き、個人消費も緩やかに持ち直しております。当グループの主力であるホームセンター業界につきましては、異業種を含めた競争が激化しており、依然として厳しい環境が続いております。

このような環境下、当社グループの当第3四半期連結累計期間の売上高は797億35百万円（前年同期比2.0%増）、営業利益は73億2百万円（前年同期比7.5%増）、経常利益は78億62百万円（前年同期比6.6%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は43億75百万円（前年同期比8.2%増）となりました。

セグメントの業績は次のとおりであります。

<小売事業>

ホームセンター部門の売上高は477億37百万円（前年同期比1.5%減）となりました。前年6月のホームセンタームサシ上田店および今年5月のニコペットと野店のオープンが寄与した一方で、既存店売上高については、ゴールデンウィーク時の好調な推移や7月の猛暑到来があったものの、春先の低温により季節商品が出遅れたこと、秋は雨・台風で天候に恵まれなかったこと等により、前年同期比2.9%減となりました。

その他小売部門の売上高は5月にアークオアシス堺鉄砲町店が閉店したものの、前年9月のアークオアシス京都駅前店、今年3月のアークオアシス大麻店のオープンが寄与したことにより、45億91百万円（前年同期比6.2%増）となりました。

その結果、小売事業の売上高は523億29百万円（前年同期比0.9%減）となり、営業利益は粗利率の改善および販管費の減少により29億65百万円（前年同期比5.5%増）となりました。

<卸売事業>

卸売事業の売上高は61億21百万円（前年同期比3.9%減）、営業利益は6億11百万円（前年同期比13.4%減）となりました。

<外食事業>

外食事業は、主力のとんかつ専門店「かつや」のFCを含む店舗数が純増19店舗（前年同期比）の393店舗となり、売上高は191億86百万円（前年同期比13.3%増）、営業利益は27億78百万円（前年同期比17.6%増）となりました。

<不動産事業>

不動産事業の売上高は20億98百万円（前年同期比0.1%減）、営業利益は9億29百万円（前年同期比3.8%増）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末に比較して23億81百万円増加し、897億17百万円となりました。これは主に有価証券、投資有価証券が償還等により24億74百万円減少した一方で、土地が23億32百万円、現金及び預金が16億39百万円、商品及び製品が9億24百万円増加したことによるものです。

負債は、前連結会計年度末に比較して9億21百万円減少し、171億10百万円となりました。これは主に買掛金が20億48百万円増加した一方で、短期借入金および長期借入金が23億75百万円減少したことによるものです。

純資産は、前連結会計年度末に比較して33億3百万円増加し、726億6百万円となりました。これは主に親会社株主に帰属する四半期純利益により利益剰余金が33億12百万円増加したことによるものです。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成30年2月期の業績につきましては、平成29年3月28日に公表いたしました業績予想に変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成29年2月20日)	当第3四半期連結会計期間 (平成29年11月20日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	9,993	11,632
受取手形及び売掛金	3,546	3,797
商品及び製品	11,899	12,824
有価証券	3,600	2,000
その他	1,636	1,981
貸倒引当金	△8	△6
流動資産合計	30,668	32,228
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	29,859	29,282
土地	8,840	11,173
その他(純額)	947	932
有形固定資産合計	39,647	41,388
無形固定資産		
のれん	270	383
その他	1,908	1,899
無形固定資産合計	2,179	2,283
投資その他の資産		
投資有価証券	9,775	8,901
敷金及び保証金	4,595	4,400
その他	477	521
貸倒引当金	△7	△7
投資その他の資産合計	14,840	13,816
固定資産合計	56,668	57,488
資産合計	87,336	89,717

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成29年2月20日)	当第3四半期連結会計期間 (平成29年11月20日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	4,101	6,149
短期借入金	2,300	300
1年内返済予定の長期借入金	500	500
未払法人税等	1,552	1,081
賞与引当金	232	553
資産除去債務	23	—
その他	3,276	3,075
流動負債合計	11,986	11,659
固定負債		
長期借入金	500	125
長期預り保証金	3,303	3,276
退職給付に係る負債	264	257
役員退職慰労引当金	180	180
資産除去債務	1,478	1,525
その他	319	86
固定負債合計	6,046	5,451
負債合計	18,032	17,110
純資産の部		
株主資本		
資本金	6,462	6,462
資本剰余金	6,603	6,603
利益剰余金	48,372	51,684
自己株式	△641	△641
株主資本合計	60,798	64,110
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,923	1,280
為替換算調整勘定	△18	△9
その他の包括利益累計額合計	1,904	1,271
非支配株主持分	6,600	7,225
純資産合計	69,303	72,606
負債純資産合計	87,336	89,717

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成28年2月21日 至平成28年11月20日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成29年2月21日 至平成29年11月20日)
売上高	78,187	79,735
売上原価	49,487	50,031
売上総利益	28,699	29,703
販売費及び一般管理費	21,907	22,401
営業利益	6,792	7,302
営業外収益		
受取利息	41	25
仕入割引	243	231
持分法による投資利益	71	80
その他	263	240
営業外収益合計	620	578
営業外費用		
支払利息	4	2
為替差損	24	8
その他	10	8
営業外費用合計	39	19
経常利益	7,373	7,862
特別利益		
固定資産売却益	17	3
受取和解金	—	13
固定資産受贈益	2	—
その他	5	6
特別利益合計	25	22
特別損失		
固定資産除却損	83	36
店舗閉鎖損失	15	39
解体撤去費用	16	19
その他	23	21
特別損失合計	139	116
税金等調整前四半期純利益	7,259	7,767
法人税、住民税及び事業税	2,448	2,594
法人税等調整額	75	△52
法人税等合計	2,524	2,541
四半期純利益	4,735	5,225
非支配株主に帰属する四半期純利益	692	850
親会社株主に帰属する四半期純利益	4,042	4,375

(四半期連結包括利益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成28年2月21日 至 平成28年11月20日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成29年2月21日 至 平成29年11月20日)
四半期純利益	4,735	5,225
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	603	△642
為替換算調整勘定	△21	5
持分法適用会社に対する持分相当額	—	△2
その他の包括利益合計	581	△639
四半期包括利益	5,316	4,585
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	4,633	3,734
非支配株主に係る四半期包括利益	683	851

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(追加情報)

(繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針の適用)

「繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針」(企業会計基準適用指針第26号 平成28年3月28日)を第1四半期連結会計期間から適用しております。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第3四半期連結累計期間 (自平成28年2月21日 至平成28年11月20日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位: 百万円)

	報告セグメント					調整額 (注) 1	四半期連結損益 計算書計上額 (注) 2
	小売事業	卸売事業	外食事業	不動産事業	計		
売上高							
(1) 外部顧客への売上高	52,787	6,370	16,928	2,100	78,187	—	78,187
(2) セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	8,626	—	849	9,475	△9,475	—
計	52,787	14,997	16,928	2,949	87,663	△9,475	78,187
セグメント利益	2,811	706	2,362	895	6,774	17	6,792

(注) 1. 調整額は、セグメント間取引消去によるものであります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第3四半期連結累計期間 (自平成29年2月21日 至平成29年11月20日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位: 百万円)

	報告セグメント					調整額 (注) 1	四半期連結損益 計算書計上額 (注) 2
	小売事業	卸売事業	外食事業	不動産事業	計		
売上高							
(1) 外部顧客への売上高	52,329	6,121	19,186	2,098	79,735	—	79,735
(2) セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	8,497	—	858	9,355	△9,355	—
計	52,329	14,618	19,186	2,956	89,090	△9,355	79,735
セグメント利益	2,965	611	2,778	929	7,285	17	7,302

(注) 1. 調整額は、セグメント間取引消去によるものであります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

該当事項はありません。

(のれんの金額の重要な変動)

重要性が乏しいため、記載を省略しております。

(重要な負ののれん発生益)

該当事項はありません。

3. 補足情報

事業・部門・品目別販売実績

(単位：百万円、%)

	前第3四半期 連結累計期間 (自平成28年2月21日 至平成28年11月20日)		当第3四半期 連結累計期間 (自平成29年2月21日 至平成29年11月20日)		増減		(参考) 平成29年2月期	
	金額	構成比	金額	構成比	金額	増減率	金額	構成比
卸売事業	6,370	8.1	6,121	7.7	△249	△3.9	8,367	8.1
小売事業	52,787	67.5	52,329	65.6	△458	△0.9	68,574	66.6
ホームセンター部門	48,464	62.0	47,737	59.8	△726	△1.5	62,634	60.8
D I Y関連用品	12,914	16.5	12,869	16.1	△44	△0.3	16,393	15.9
家庭用品	16,252	20.8	15,653	19.6	△599	△3.7	21,777	21.1
カー・レジャー用品	5,589	7.2	5,569	7.0	△19	△0.4	7,307	7.1
園芸用品	13,557	17.3	13,490	16.9	△67	△0.5	16,943	16.5
その他	150	0.2	154	0.2	3	2.6	212	0.2
その他小売部門	4,322	5.5	4,591	5.8	268	6.2	5,939	5.8
外食事業	16,928	21.7	19,186	24.1	2,258	13.3	23,286	22.6
不動産事業	2,100	2.7	2,098	2.6	△2	△0.1	2,803	2.7
連結売上高	78,187	100.0	79,735	100.0	1,548	2.0	103,031	100.0